



あけましておめでとうございます！

新年あけましておめでとうございます。生徒、保護者の皆様ともに、輝かしく希望に満ちた2016年(申年)を迎えられたことと思います。今年もよろしくお願いたします。

16日間の冬休みも大きな事故なく終了し、心新たに第3学期のスタートを切ることができました。保護者の皆様には、今年一年間、昨年以上に学校教育へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

第3学期がスタート！



8日(金)の1校時目に、第3学期始業式を行いました。全校生が真剣な態度で式に臨み、3学期への意欲が感じられる中でスタートを切ることができました。

式の中では、3年生に対して、義務教育の最後の学期を「有終の美」で飾ってほしい。1,2年生に対しては、「二中の顔」となって活躍できるよう、高い理想と目標をもって努力してほしい。などの話をしました。

また、各学年の代表による発表がありました。以下、その内容を紹介します。(字数の関係上、一部省略してあります)

冬休みの生活と3学期に向けて

3年 相楽直弥

僕は、中学校生活最後の冬休みを有意義に過ごすために、2つの目標を立てました。

1つめは、体調管理をしっかり行うことです。受験生にとって今は、とても大切な時期なので、手洗い・うがいを行い、風邪やインフルエンザにかからないように生活することができました。また、規則正しい生活を心がけ、早寝・早起きを徹底するなど、生活のリズムを崩すことなく過ごすことができました。

2つめは、冬休み中、一日7時間以上勉強することを心がけていました。受験前にまとまった学習時間を確保できる最後のチャンスだったので、1・2年生の復習を中心に学習を

《二中学生の活躍》

青少年赤十字詩100文字提案
最優秀賞 善方 詩乃(3年)
岩瀬地区中学校ソフトテニス研修大会
男子団体 2位
女子団体 優勝

【豆知識】

今年は閏年(うるうどし)です！

平成28年は、2月が29日まであり、366日ある年になります。4年に1回1日多い閏年です。ではなぜ閏年があるのかというと、暦と太陽の運動のズレを補修するために、4年に1回、1日をプラスしているのです。

また、閏年にはオリンピックが開催されます。西暦を4で割ることができる年が閏年であり、第1回のオリンピックが1896年にギリシャで開催されたために、閏年とオリンピック開催年が重なっています。

今年は申年となりますが、申年生まれの人は猿にあやかって、とても活発でポジティブ思考の人が多く、頭の回転が早いと言われます。良いところをまねして申年を送っていききたいものです。



進めました。受験対策の教材やワークブックを再利用して問題を解き、できなかった問題については、何度も繰り返して取り組みました。数多くの問題を解いたことで、各教科の自分の苦手分野を再確認できたので、3学期の自主学習では、そこを中心に学習し、最後の追い込みをかけたいと思います。

3学期には、私立高校や県立高校の受験が控えています。僕は、県立 期入試で第1希望の高校を受験します。小論文や面接試の練習を行ってきましたが、面接時の言葉遣いや礼法など、まだまだな部分があります。さらに練習をして自信を持って受験できるようにしていきたいです。(一部略)

最後に、この3年間、生活を送ってきた仲間と笑顔で卒業式を迎えられるように、卒業までの時間を大切にしたいです。

今年の抱負

1年 高倉 智

僕は、1学期、2学期の反省を踏まえて、今年の抱負を3つ決めました。

1つめは、学習面での抱負で、1学期、2学期に苦手だった漢字、聞き取りテストから学んだことを生かすことです。漢字や聞き取りテストはもちろん、他のテストなどでも、繰り返し見直したり、問いに合う答え方を心がけたいです。また、普段から人の話をよく聞き、大事なポイントをつかめるようにしたいです。

2つめは、生活面での抱負で、生活のリズムを整えて生活することです。これからは、早寝・早起きを徹底して、無駄に間食をとらないようにし、流行性の感染症が流行る3学期を無欠席で過ごしたいです。

3つめは、行動面での抱負です。僕たち1年生は、3学期を終えると4月からは2年生となり、新入生からは「先輩」と呼ばれる存在になります。だから本当の意味で「先輩」となるためにも、他の人の指示を待たずに、自分から考えて行動に移すということを心がけたいです。

以上の3つのことを意識して、2016年を今までの中で一番成長できるような年にしたいです。

目標に向けて

2年 小玉 凧紗

私たちが2年生でいられるのも、あと残り1学期となりました。今年はいよいよ3年生になる年です。私はこの3学期、次のことを心がけて過ごしたいと思います。

学習面では、自主学習の見直しをしたいと思います。大部分の人がただ書いて提出しているだけの自主学習になっているのではないかと思います。その内容を本当に自分のためになる学習にできれば、より効果的な学習になると思います。

次に生活面です。2年生の仲間と同じ学校で生活できる時間も、残り1年と少なくなってしまいました。この仲間と、今しかできないことに一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

最後に部活動です。私はソフトボール部です。みんな何の知識も経験もないところからスタートしました。今は一人一人が成長し、とてもよいチームができたと思っています。今年はチームの大きな目標に向けて、レベルアップし、仲間との絆もさらに強く作り上げていきたいと思っています。



限界はある？

ノミの話です。

ノミはもともと自分の体の50倍の高さ、つまり20cm位は跳ぶことができるそうです。でも10cmの高さの天井をつくると、それ以上跳べないので「自分が跳べるのはここまでだ」と思い込んでしまいます。すると天井を取り除いても、ノミは10センチ以上跳ぶことはありません。本当は20cm跳べるのに10cmしか跳べなくなってしまう。思い込みが限界をつくり、ノミの能力をつぶしてしまったというわけです。

人にもあてはまるかもしれません。人の能力は未知数で、まだまだ伸びるのに、「自分には無理だ」

「こんなこと、できっこない」「できてもここまでかな」と自分で勝手に思い込んで、限界をつくってしまう。

もったいない話です。考え次第では、限界を突破できることがたくさんあるのかもしれない。

こころの窓

「あけましておめでとうございます」新しい年を迎える時に使うあいさつですが、周りが何も変わってなくても、何となくおめでたく、そして心があらたまる言葉です。毎日使っている「おはようございます」という言葉も、一日の始めとして心あらたまる言葉です。大切にしていきたいものです。

機関誌「PHP」からの一編を紹介いたします。

日々是新

年があらたまれば心もあらたまる。心があらたまればおめでたい。正月だけがめでたいのではない。心があらたまったとき、それはいつでもおめでたい。

昨日も今日も、自然の動きに何ら変わりはない。照る陽、吹く風、みな同じ。それでも心があらたまれば、見るもの聞くものが、みな新しい。

年の始めは元日で、一日の始めは朝起きたとき。年の始めがおめでたければ、朝起きたときも同じこと。毎朝がお正月。あらたまった心は、すべてのものが新しく、すべてのものがおめでたい。

昨日は昨日、今日は今日。昨日の苦勞を今日まで持ち越すことはない。「一日の苦勞は一日にて足れり」というように、今日は今日の運命がひらける。昨日の分まで背負ってはられない。毎日が新しく、毎日が門出である。

日々是新なれば、すなわち日々是好日。素直で謙虚で、しかも創意に富む人は、毎日が明るく毎日が元氣。

さあ、みんな元気で、新しい日々を迎えよう。